

国内定期航空運送事業輸送実績調査票（第2号様式） 記入要領

調査の目的

この統計調査は、我が国における国内定期航空運送事業による輸送の実態を明らかにすることを目的としています。

本調査結果は、航空輸送統計として取りまとめられ、航空行政の企画・立案の基礎資料として使われるとともに、一般にも公表され、広く活用されております。

調査の対象

航空法第100条に基づく航空運送事業者のうち、国内定期航空運送事業を行う事業者を対象としています。（悉皆調査）

調査期間及び報告期日

毎月、1日から始まる1か月間の実績について、翌月末までに報告して下さい。

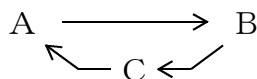
記入上の注意

- ・報告の対象となっている年月を調査票の表題下部に記入して下さい。
- ・「※」の付いている欄については、記入しないで下さい。
- ・各項目の単位は、調査票に記載されている単位として下さい。
- ・輸送実績は、各路線における区間ごとに記入して下さい。
- ・不定期は「路線名」に（チャーター）と記入又は別葉に記入して下さい。

- ① 「区間距離」以外の項目については、各便ごとの合計数を記入して下さい。
- ② 「運航時間」は、各便ごとのランプアウトからランプインまでの時間の合計を記入して下さい。
- ③ 「旅客数」は、有償旅客数として下さい。
- ④ 寄港地を有する路線の場合、運行回数、運航時間、座席数、利用可能重量については、「起点－終点」の区間の行にだけ記入して下さい。なお、区間距離、旅客数、貨物重量、超過手荷物重量、郵便物重量については、各区間ごとに記入してください。

（寄港地を有する場合の記入例）

路線名「A－B」 寄港地「C」



路線	発 空港	着 空港	区間 距離	運航 回数	運航 時間	旅客 数	座席 数	貨物 重量	超過 手荷物	郵便物 重量	利用可 能重量
A－B	A	B	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	B	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	B	C	○	—	—	○	—	○	○	○	—
	C	A	○	—	—	○	—	○	○	○	—